

項目(番号は改訂前)	旧		新		理由																								
	項	内容	項	内容																									
表紙	表紙	令和2年5月 第1.1版	表紙	令和2年5月 第1.2版	・最新版に変更																								
1-3 適用する事業	1	官庁営繕(事業営繕含む)	1	営繕	・部門名(営繕)の整合																								
1-4-1 各事業の要領・基準等の体系	3	<p>図1-1 手引き【業務】の上位に位置する規定類の関係</p> <p>(部門名)官庁営繕</p>	3	<p>図1-1 手引き【業務】の上位に位置する規定類の関係</p> <p>(部門名)営繕</p>	・部門名(営繕)の整合																								
2-5-3 大容量データに関する留意事項	10	<p>各図面種類における大容量データの留意事項は、下記の通りです。</p> <p>表2-2 大容量データに関する留意事項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>図面種類</th> <th>問題点</th> <th>対応策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>位置図や平面図など</td> <td>紙の地形図をスキャナーなどで読み取った後、線分化した際、曲線などがショートベクトルとなり要素数が増加してしまう。 平面図データを複数枚貼り合わせて、1枚の図面としているため、大容量化してしまう。</td> <td>当面は、データ修正の必要性がない住宅図などの地形データに関しては、ラスターデータのまま1レイヤに分類して使用するなどして、容量の軽減化を図ります。 複数枚の貼り合わせによる作成は、おこなわないでください。</td> </tr> <tr> <td>柱状図を利用する図面など</td> <td>柱状図のデータをCADに貼り付ける際、ハッチング部分に多数の要素が書き込まれており、1図面に多数の柱状図データを貼り付けると大容量化してしまう。</td> <td>ラスターデータに変換して対応することができます。 SXFVer. 2では、1枚の図面に複数枚のラスターデータを貼ることができませんので、受発注者協議により SXF(SFC)形式を利用する等により容量の軽減を図ります。 (SXFVer. 3では、9枚までラスターデータを貼ることができます。)</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>上記の対応を行っても、1枚のCAD図面SXF(P21)のファイルサイズが30MBを越えてしまう。</td> <td>ファイルサイズを軽減できる SXF(SFC)形式で納品することができます。</td> </tr> </tbody> </table>	図面種類	問題点	対応策	位置図や平面図など	紙の地形図をスキャナーなどで読み取った後、線分化した際、曲線などがショートベクトルとなり要素数が増加してしまう。 平面図データを複数枚貼り合わせて、1枚の図面としているため、大容量化してしまう。	当面は、データ修正の必要性がない住宅図などの地形データに関しては、ラスターデータのまま1レイヤに分類して使用するなどして、容量の軽減化を図ります。 複数枚の貼り合わせによる作成は、おこなわないでください。	柱状図を利用する図面など	柱状図のデータをCADに貼り付ける際、ハッチング部分に多数の要素が書き込まれており、1図面に多数の柱状図データを貼り付けると大容量化してしまう。	ラスターデータに変換して対応することができます。 SXFVer. 2では、1枚の図面に複数枚のラスターデータを貼ることができませんので、受発注者協議により SXF(SFC)形式を利用する等により容量の軽減を図ります。 (SXFVer. 3では、9枚までラスターデータを貼ることができます。)	-	上記の対応を行っても、1枚のCAD図面SXF(P21)のファイルサイズが30MBを越えてしまう。	ファイルサイズを軽減できる SXF(SFC)形式で納品することができます。	10	<p>図面ファイル(SXF(P21))の容量が大きくなる場合は、SXF(P21)形式のZIPによる圧縮形式であるP2Z形式で納品することができます。</p> <p>表2-2 大容量データに関する留意事項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>図面種類</th> <th>問題点</th> <th>対応策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>位置図や平面図など</td> <td>紙の地形図をスキャナーなどで読み取った後、線分化した際、曲線などがショートベクトルとなり要素数が増加してしまう。 平面図データを複数枚貼り合わせて、1枚の図面としているため、大容量化してしまう。</td> <td>当面は、データ修正の必要性がない住宅図などの地形データに関しては、ラスターデータのまま1レイヤに分類して使用するなどして、容量の軽減化を図ります。 複数枚の貼り合わせによる作成は、おこなわないでください。</td> </tr> <tr> <td>柱状図を利用する図面など</td> <td>柱状図のデータをCADに貼り付ける際、ハッチング部分に多数の要素が書き込まれており、1図面に多数の柱状図データを貼り付けると大容量化してしまう。</td> <td>ラスターデータに変換して対応することができます。 SXFVer. 2では、1枚の図面に複数枚のラスターデータを貼ることができませんので、受発注者協議により SXF(SFC)形式を利用する等により容量の軽減を図ります。 (SXFVer. 3では、9枚までラスターデータを貼ることができます。)</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>上記の対応を行っても、1枚のCAD図面SXF(P21)のファイルサイズが30MBを越えてしまう。</td> <td>ファイルサイズを軽減できる SXF(SFC)形式で納品することができます。 ファイルをSXF(P2Z)形式に圧縮して納品することができます。</td> </tr> </tbody> </table>	図面種類	問題点	対応策	位置図や平面図など	紙の地形図をスキャナーなどで読み取った後、線分化した際、曲線などがショートベクトルとなり要素数が増加してしまう。 平面図データを複数枚貼り合わせて、1枚の図面としているため、大容量化してしまう。	当面は、データ修正の必要性がない住宅図などの地形データに関しては、ラスターデータのまま1レイヤに分類して使用するなどして、容量の軽減化を図ります。 複数枚の貼り合わせによる作成は、おこなわないでください。	柱状図を利用する図面など	柱状図のデータをCADに貼り付ける際、ハッチング部分に多数の要素が書き込まれており、1図面に多数の柱状図データを貼り付けると大容量化してしまう。	ラスターデータに変換して対応することができます。 SXFVer. 2では、1枚の図面に複数枚のラスターデータを貼ることができませんので、受発注者協議により SXF(SFC)形式を利用する等により容量の軽減を図ります。 (SXFVer. 3では、9枚までラスターデータを貼ることができます。)	-	上記の対応を行っても、1枚のCAD図面SXF(P21)のファイルサイズが30MBを越えてしまう。	ファイルサイズを軽減できる SXF(SFC)形式で納品することができます。 ファイルをSXF(P2Z)形式に圧縮して納品することができます。	・図面ファイル形式(P2Z形式)を追加
図面種類	問題点	対応策																											
位置図や平面図など	紙の地形図をスキャナーなどで読み取った後、線分化した際、曲線などがショートベクトルとなり要素数が増加してしまう。 平面図データを複数枚貼り合わせて、1枚の図面としているため、大容量化してしまう。	当面は、データ修正の必要性がない住宅図などの地形データに関しては、ラスターデータのまま1レイヤに分類して使用するなどして、容量の軽減化を図ります。 複数枚の貼り合わせによる作成は、おこなわないでください。																											
柱状図を利用する図面など	柱状図のデータをCADに貼り付ける際、ハッチング部分に多数の要素が書き込まれており、1図面に多数の柱状図データを貼り付けると大容量化してしまう。	ラスターデータに変換して対応することができます。 SXFVer. 2では、1枚の図面に複数枚のラスターデータを貼ることができませんので、受発注者協議により SXF(SFC)形式を利用する等により容量の軽減を図ります。 (SXFVer. 3では、9枚までラスターデータを貼ることができます。)																											
-	上記の対応を行っても、1枚のCAD図面SXF(P21)のファイルサイズが30MBを越えてしまう。	ファイルサイズを軽減できる SXF(SFC)形式で納品することができます。																											
図面種類	問題点	対応策																											
位置図や平面図など	紙の地形図をスキャナーなどで読み取った後、線分化した際、曲線などがショートベクトルとなり要素数が増加してしまう。 平面図データを複数枚貼り合わせて、1枚の図面としているため、大容量化してしまう。	当面は、データ修正の必要性がない住宅図などの地形データに関しては、ラスターデータのまま1レイヤに分類して使用するなどして、容量の軽減化を図ります。 複数枚の貼り合わせによる作成は、おこなわないでください。																											
柱状図を利用する図面など	柱状図のデータをCADに貼り付ける際、ハッチング部分に多数の要素が書き込まれており、1図面に多数の柱状図データを貼り付けると大容量化してしまう。	ラスターデータに変換して対応することができます。 SXFVer. 2では、1枚の図面に複数枚のラスターデータを貼ることができませんので、受発注者協議により SXF(SFC)形式を利用する等により容量の軽減を図ります。 (SXFVer. 3では、9枚までラスターデータを貼ることができます。)																											
-	上記の対応を行っても、1枚のCAD図面SXF(P21)のファイルサイズが30MBを越えてしまう。	ファイルサイズを軽減できる SXF(SFC)形式で納品することができます。 ファイルをSXF(P2Z)形式に圧縮して納品することができます。																											
8-8-7 電子媒体納品書	50	図8-18 電子媒体納品書(例)	50	図8-18 電子媒体納品書(例) 押印欄を廃止	・電子媒体納品書の押印欄を廃止																								

項目(番号は改訂前)	旧		新		理由
	項	内容	項	内容	
11 保管管理	57	図11-1 電子成果品の保管管理のフロー	57	図11-1 削除	・農水省と開発局で運用方法が異なるため、図を削除